

2023年10月13日

「茨城県内主要企業の経営動向調査結果（2023年7～9月期 速報）」について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）の子会社である常陽産業研究所（代表取締役社長 下山田 和司）は、このたび、「茨城県内主要企業の経営動向調査結果（2023年7～9月期 速報）」をとりまとめましたので、その結果を下記のとおりお知らせいたします。

当社は、地域のシンクタンクとして各種調査研究および総合金融サービスの提供を通じ、今後とも、地域の課題解決のためのさまざまな情報発信および取り組みを展開し、地域の成長と活性化に貢献してまいります。

記

1. 調査結果

茨城県内企業における全産業ベースの自社業況総合判断DIは、「悪化」超11.7%と前期から8ポイント低下しました。業種別にみると、製造業は前期比7ポイント低下、非製造業は同10ポイント低下しています。

今期は、半導体等の供給制約の残存、海外経済の減速などから、製造業の生産・受注が低下しました。また、物価の上昇・高止まりを背景とした企業収益の悪化や消費マインドの低下、経済活動の正常化が進む中での人手不足の深刻化などが、非製造業の景況感を下押ししています。なお、調査結果の詳細は、別紙を参照してください。

2. 調査の特徴

本調査は、1970年以降50年以上にわたり、四半期ごとの定期調査として実施しているものです。従業員数300人以上の大企業から30人未満の企業まで、茨城県内企業を幅広く調査対象としています。今回の調査期間は2023年9月1日～25日、有効回答数は217社（製造業93社、非製造業124社）でした。

以上

本件に対するご照会は、下記までお願いいたします
常陽産業研究所 地域研究部 地域研究センター
茂木・荒澤 029-233-6734

概況 自社業況総合判断DIは全産業で4期振りに悪化

— 海外経済の減速や物価高などが、県内企業の景況感を下押し —

今回調査の概要

県内企業の景況感を表す自社業況総合判断DIは、全産業ベースで「悪化」超11.7%と前期(2023年4~6月期)調査の同3.3%から8.4ポイント(以下、pt)低下した(図表1)。景況感の悪化は、2022年7~9月期以来、4期振りとなる。

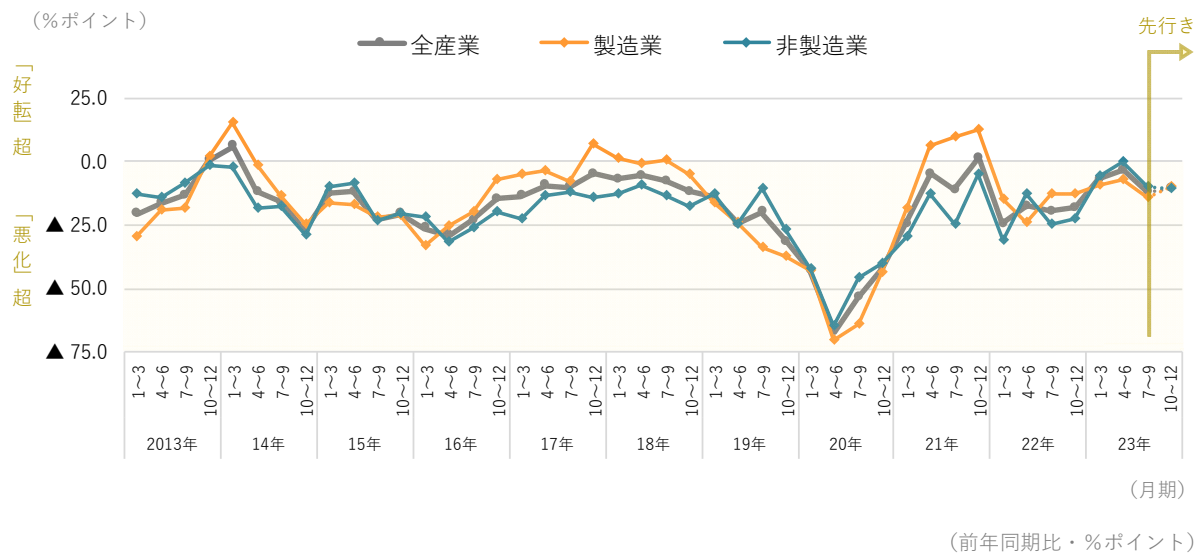
業種別にみると、製造業は「悪化」超14.3%と、前期から6.9pt低下した。内訳をみると、その他業種が上昇、素材業種、加工業種が低下している(図表2)。非製造業は「悪化」超9.8%と、前期から9.8pt低下した。内訳をみると、建設業、卸売業が上昇した一方、小売業、運輸・倉庫業、その他業種が低下している(図表2)。なお、企業規模別では、従業員数300人以上の大企業のみ3期連続で「好転」超となったものの、前期と比べると、全ての区分でDIが低下している(図表3)。

業績面の指標を業種別にみると、製造業では、生産判断DIが「悪化」超19.8%と前期比7.2pt低下し、受注判断DIが「悪化」超15.2%と同7.7pt低下した(図表4)。企業からは「自動車メーカーからの部品受注が回復しつつある」(輸送用機械)といった声の一方、「半導体不足によって生じた過剰在庫の調整が想定以上に長引いている」(プラスチック等)と言った声も多く、供給制約が残存している様子がうかがえる。また、「中国の景気減速を受け建機部品の売上が減少」(はん用機械)、「急激な円安、欧米の景気減速懸念等で業績が不安定になっている」(化学)など、海外経済の減速などの悪影響を指摘する声も聞かれた。

非製造業では、売上判断DIが「悪化」超7.6%と、前期(0.0%)から7.6pt低下した(図表4)。企業からは「5類移行後はじめての夏ということもあり、例年より早い段階で予約が埋まった」(宿泊・飲食業)、「コロナの収束や新市民会館の開館等により人流が増加した」(大型小売店)といった明るい声も聞かれたものの、「猛暑で需要が増加した季節商品を除き、購買意欲は低い」(家電小売業)、「物価上昇や旅行需要の回復などを受け、インテリア用品の需要が低迷している」(家具卸売業)など、物価の上昇・高止まりなどを受け、消費マインドが低迷したとの声が多く上がっている。また、「買い控えを懸念し価格転嫁ができない」(種苗卸売業)、「販売価格の引き上げで売上が減少している」(衣料品小売業)と言った声も聞かれ、コスト上昇分の価格転嫁にも課題がある様子がうかがえる。更に、「人員が減少したため一部の店舗で店休日を設けた」(飲食業)、「人手が足りず予約を制限した」(ゴルフ場経営)など、売上機会の損失に繋がるほど人手不足が深刻との声も聞かれた。

次期(2023年10~12月期)の自社業況総合判断DIは、全産業で「悪化」超10.5%と今期から概ね横ばい(1.2pt上昇)となり、業種別では、製造業が同10.1%と4.2pt上昇、非製造業が同10.7%と横ばい(0.9pt低下)の見通しとなっている(図表1)。10~12月期は、半導体等の供給制約の緩和、「茨城デスティネーションキャンペーン」の実施などの追い風が吹くと期待される一方、物価の上昇・高止まりによる企業収益の悪化や消費マインドの低下、人手不足によるサービス等の供給制約、新型コロナやインフルエンザ等の感染症の拡大などが、景況感を下押しする懸念がある。先行きは、海外経済・為替市場等の動向、各種感染症の動向、これらを反映した物価やサプライチェーンの動向、経営環境の変化に対する県内企業の対応状況などを注視する必要がある。

図表1 自社業況総合判断 DI の推移



業種	2022年			2023年				
	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	前回調査 時点の予測	10～12月期 予測
全産業	▲ 17.4	▲ 19.5	▲ 18.1	▲ 7.1	▲ 3.3	▲ 11.7	▲ 0.9	▲ 10.5
製造業	▲ 24.0	▲ 12.4	▲ 12.8	▲ 9.0	▲ 7.4	▲ 14.3	▲ 1.1	▲ 10.1
非製造業	▲ 12.8	▲ 25.0	▲ 22.4	▲ 5.7	0.0	▲ 9.8	▲ 0.8	▲ 10.7

※自社業況総合判断DI：「好転」回答企業割合－「悪化」回答企業割合

図表2 自社業況総合判断 DI の推移（業種別）

(前年同期比・%ポイント)

	2022年			2023年			
	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期 予測
全産業	▲ 17.4	▲ 19.5	▲ 18.1	▲ 7.1	▲ 3.3	▲ 11.7	▲ 10.5
製造業	▲ 24.0	▲ 12.4	▲ 12.8	▲ 9.0	▲ 7.4	▲ 14.3	▲ 10.1
素材業種	7.2	▲ 33.3	▲ 55.6	▲ 12.5	0.0	▲ 71.4	▲ 57.1
加工業種	▲ 31.3	▲ 6.9	▲ 8.3	▲ 10.9	▲ 6.4	▲ 17.4	▲ 15.5
その他業種	▲ 26.5	▲ 13.9	▲ 8.1	▲ 6.5	▲ 10.5	0.0	5.4
非製造業	▲ 12.8	▲ 25.0	▲ 22.4	▲ 5.7	0.0	▲ 9.8	▲ 10.7
建設	▲ 31.2	▲ 38.5	▲ 28.6	▲ 17.3	▲ 3.5	0.0	▲ 11.1
卸売	▲ 12.0	▲ 37.5	▲ 36.4	▲ 11.1	▲ 27.8	▲ 16.6	▲ 27.8
小売	▲ 27.3	▲ 16.6	▲ 41.2	▲ 4.0	0.0	▲ 18.2	▲ 9.1
運輸・倉庫	0.0	▲ 9.1	▲ 9.1	0.0	10.0	▲ 54.5	▲ 45.4
その他業種	2.0	▲ 17.0	▲ 7.0	2.4	12.5	2.3	4.7

※自社業況総合判断DI：「好転」回答企業割合－「悪化」回答企業割合

図表3 自社業況総合判断DIの推移（企業規模別）

（前年同期比・%ポイント）

従業員数	2022年			2023年			
	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期 予測
全産業	▲ 17.4	▲ 19.5	▲ 18.1	▲ 7.1	▲ 3.3	▲ 11.7	▲ 10.5
30人未満	▲ 28.2	▲ 45.5	▲ 23.5	▲ 10.5	▲ 14.5	▲ 16.5	▲ 13.6
30～99人	▲ 13.7	▲ 15.2	▲ 17.9	▲ 16.0	▲ 1.2	▲ 14.2	▲ 15.4
100～299人	▲ 19.5	▲ 2.7	▲ 14.7	▲ 2.4	▲ 2.5	▲ 18.0	▲ 18.4
300人以上	0.0	7.7	▲ 10.0	17.2	19.3	13.8	21.4

※自社業況総合判断DI：「好転」回答企業割合－「悪化」回答企業割合

図表4 自社業況総合判断以外の主なDIの推移

（前年同期比、前期比・%ポイント）

項目	業種	2022年			2023年			
		4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期 予測
国内景気判断DI （「好転」－「悪化」）	全産業	▲ 15.7	▲ 27.1	▲ 23.0	▲ 9.7	10.7	2.8	▲ 1.4
	製造業	▲ 19.8	▲ 18.0	▲ 16.9	▲ 13.1	0.0	2.2	▲ 1.1
	非製造業	▲ 12.8	▲ 34.1	▲ 27.9	▲ 7.2	19.0	3.2	▲ 1.7
生産DI （「増加」－「減少」）	製造業	▲ 16.8	7.9	11.7	▲ 11.2	▲ 12.6	▲ 19.8	▲ 14.6
受注DI （「増加」－「減少」）	製造業	▲ 10.6	2.3	10.7	▲ 10.2	▲ 7.5	▲ 15.2	▲ 13.2
売上（出荷）DI （「増加」－「減少」）	全産業	▲ 9.3	▲ 5.5	4.8	0.9	0.4	▲ 9.0	▲ 12.5
	製造業	▲ 14.7	8.0	12.7	▲ 7.3	1.1	▲ 11.0	▲ 14.5
	非製造業	▲ 5.4	▲ 16.2	▲ 1.7	7.7	0.0	▲ 7.6	▲ 11.0
仕入価格DI （「上昇」－「低下」）	全産業	69.2	72.3	71.7	73.6	60.9	56.8	52.1
	製造業	79.2	80.9	79.0	77.3	63.8	46.8	41.8
	非製造業	61.9	65.6	65.8	70.8	58.5	64.5	60.0
販売価格DI （「上昇」－「低下」）	全産業	29.8	35.8	44.3	40.8	40.0	33.1	33.0
	製造業	33.4	33.7	55.7	44.9	39.8	28.3	23.1
	非製造業	27.2	37.7	35.1	37.5	40.2	37.0	40.7
経常利益DI （「増加」－「減少」）	全産業	▲ 24.0	▲ 21.7	▲ 20.7	▲ 19.0	▲ 13.5	▲ 17.0	▲ 15.8
	製造業	▲ 36.5	▲ 24.8	▲ 16.8	▲ 28.6	▲ 19.3	▲ 19.6	▲ 18.7
	非製造業	▲ 15.4	▲ 18.8	▲ 23.7	▲ 11.4	▲ 9.0	▲ 15.0	▲ 13.6

※DIは前年同期比、ただし仕入価格・販売価格は前期比

以上

茨城県内主要企業の経営動向調査結果(速報)

2023年10月13日
株式会社 常陽産業研究所

項目	業種	2020		2021		2022		2023						概況							
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6		7~9	(前期比)	4~6時点 予想	(予想比)	10~12 予想	(今期比)	
国内景気	国内景気判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲ 80.2	▲ 75.1	▲ 53.3	▲ 18.4	▲ 20.2	5.0	▲ 29.4	▲ 15.7	▲ 27.1	▲ 23.0	▲ 9.7	10.7	2.8	(▲7.9)	14.6	(▲11.8)	▲ 1.4	(▲4.2)	製造業は前期から概ね横ばい(+) 、非製造業は同16ポイント低下した。 先行きは、製造業で3ポイント低下、 非製造業で5ポイント低下する見通し。
		製造業	▲ 84.5	▲ 75.7	▲ 40.8	▲ 3.1	▲ 4.3	17.2	▲ 24.1	▲ 19.8	▲ 18.0	▲ 16.9	▲ 13.1	0.0	2.2	(2.2)	8.5	(▲6.3)	▲ 1.1	(▲3.3)	
		非製造業	▲ 76.7	▲ 74.6	▲ 62.6	▲ 29.1	▲ 30.4	▲ 2.2	▲ 33.1	▲ 12.8	▲ 34.1	▲ 27.9	▲ 7.2	19.0	3.2	(▲15.8)	19.4	(▲16.2)	▲ 1.7	(▲4.9)	
業界景気	業界景気判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲ 59.7	▲ 49.3	▲ 31.4	▲ 9.1	▲ 16.0	▲ 4.2	▲ 25.5	▲ 17.5	▲ 21.1	▲ 22.7	▲ 10.6	▲ 6.9	▲ 14.0	(▲7.1)	▲ 2.8	(▲11.2)	▲ 12.4	(1.6)	製造業は前期比9ポイント低下し、 製造業は同6ポイント低下した。 先行きは、製造業で6ポイント上昇、 非製造業で概ね横ばい(-)となる見通し。
		製造業	▲ 65.0	▲ 51.4	▲ 25.0	4.0	2.2	10.0	▲ 18.0	▲ 25.0	▲ 21.3	▲ 22.3	▲ 15.0	▲ 12.7	▲ 21.7	(▲9.0)	▲ 3.2	(▲18.5)	▲ 15.5	(6.2)	
		非製造業	▲ 55.3	▲ 47.7	▲ 36.4	▲ 18.3	▲ 27.6	▲ 12.6	▲ 30.4	▲ 12.2	▲ 21.0	▲ 22.9	▲ 7.1	▲ 2.4	▲ 8.2	(▲5.8)	▲ 2.5	(▲5.7)	▲ 10.0	(▲1.8)	
自社業況	自社業況総合判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲ 54.7	▲ 41.8	▲ 24.5	▲ 5.0	▲ 11.3	1.4	▲ 24.6	▲ 17.4	▲ 19.5	▲ 18.1	▲ 7.1	▲ 3.3	▲ 11.7	(▲8.4)	▲ 0.9	(▲10.8)	▲ 10.5	(1.2)	製造業は前期比7ポイント低下し、 非製造業は同10ポイント低下した。 先行きは、製造業で4ポイント上昇、 非製造業で概ね横ばい(-)となる見通し。
		製造業	▲ 64.8	▲ 43.9	▲ 18.0	6.1	9.6	12.5	▲ 14.6	▲ 24.0	▲ 12.4	▲ 12.8	▲ 9.0	▲ 7.4	▲ 14.3	(▲6.9)	▲ 1.1	(▲13.2)	▲ 10.1	(4.2)	
		非製造業	▲ 46.3	▲ 40.0	▲ 29.4	▲ 12.7	▲ 24.6	▲ 5.2	▲ 31.2	▲ 12.8	▲ 25.0	▲ 22.4	▲ 5.7	0.0	▲ 9.8	(▲9.8)	▲ 0.8	(▲9.0)	▲ 10.7	(▲0.9)	
売上 (出荷)	売上(出荷)DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲ 47.6	▲ 35.1	▲ 19.3	2.1	▲ 8.2	6.3	▲ 17.2	▲ 9.3	▲ 5.5	4.8	0.9	0.4	▲ 9.0	(▲9.4)	4.8	(▲13.8)	▲ 12.5	(▲3.5)	製造業は前期比12ポイント低下し、 非製造業は同8ポイント低下した。 先行きは、製造業で4ポイント低下、 非製造業で3ポイント低下する見通し。
		製造業	▲ 56.1	▲ 38.3	▲ 20.6	11.1	12.9	14.8	▲ 13.3	▲ 14.7	8.0	12.7	▲ 7.3	1.1	▲ 11.0	(▲12.1)	10.7	(▲21.7)	▲ 14.5	(▲3.5)	
		非製造業	▲ 40.4	▲ 32.2	▲ 18.3	▲ 4.4	▲ 22.0	0.8	▲ 20.0	▲ 5.4	▲ 16.2	▲ 1.7	7.7	0.0	▲ 7.6	(▲7.6)	0.0	(▲7.6)	▲ 11.0	(▲3.4)	
生産	生産DI (「増加」-「減少」)	製造業	▲ 55.7	▲ 41.1	▲ 20.2	10.0	14.2	11.0	▲ 16.9	▲ 16.8	7.9	11.7	▲ 11.2	▲ 12.6	▲ 19.8	(▲7.2)	3.2	(▲23.0)	▲ 14.6	(5.2)	前期から7ポイント低下した。 先行きは5ポイント上昇する見通し。
受注	受注DI (「増加」-「減少」)	製造業	▲ 58.5	▲ 39.7	▲ 19.2	10.0	10.7	9.7	▲ 7.2	▲ 10.6	2.3	10.7	▲ 10.2	▲ 7.5	▲ 15.2	(▲7.7)	9.6	(▲24.8)	▲ 13.2	(2.0)	前期から8ポイント低下した。 先行きは概ね横ばい(+)となる見通し。
操業率	操業率DI (「増加」-「減少」)	製造業	▲ 54.6	▲ 32.7	▲ 13.2	13.3	10.9	6.1	▲ 13.2	▲ 7.3	3.4	7.4	▲ 6.0	▲ 7.4	▲ 14.4	(▲7.0)	0.0	(▲14.4)	▲ 9.0	(5.4)	前期から7ポイント低下した。 先行きは5ポイント上昇する見通し。
在庫	製品在庫DI (「過剰」-「不足」)	製造業	30.5	15.8	10.2	18.0	8.8	3.7	10.0	17.0	20.0	10.8	11.4	20.5	18.9	(▲1.6)	6.6	(12.3)	5.6	(▲13.3)	前期から概ね横ばい(-)となった。 先行きは13ポイント低下する見通し。
販売価格	販売価格DI (「上昇」-「低下」)	全産業	▲ 9.2	▲ 3.5	▲ 0.5	7.4	8.7	17.0	19.3	29.8	35.8	44.3	40.8	40.0	33.1	(▲6.9)	28.5	(4.6)	33.0	(▲0.1)	製造業は前期比12ポイント低下し、 非製造業は同3ポイント低下した。 先行きは、製造業で5ポイント低下、 非製造業で4ポイント上昇する見通し。
		製造業	▲ 12.2	▲ 1.9	1.0	5.0	11.7	17.3	19.8	33.4	33.7	55.7	44.9	39.8	28.3	(▲11.5)	21.8	(6.5)	23.1	(▲5.2)	
		非製造業	▲ 6.5	▲ 5.1	▲ 1.7	9.0	6.6	16.8	19.0	27.2	37.7	35.1	37.5	40.2	37.0	(▲3.2)	34.0	(3.0)	40.7	(3.7)	
仕入価格	仕入価格DI (「上昇」-「低下」)	全産業	5.3	10.8	19.5	34.3	40.0	54.0	58.9	69.2	72.3	71.7	73.6	60.9	56.8	(▲4.1)	54.8	(2.0)	52.1	(▲4.7)	製造業は前期比17ポイント低下し、 非製造業は同6ポイント上昇した。 先行きは、製造業で5ポイント低下し、 非製造業で5ポイント低下する見通し。
		製造業	1.7	13.1	27.0	42.4	55.3	71.6	75.9	79.2	80.9	79.0	77.3	63.8	46.8	(▲17.0)	55.9	(▲9.1)	41.8	(▲5.0)	
		非製造業	8.5	9.0	13.6	28.4	29.4	43.1	47.0	61.9	65.6	65.8	70.8	58.5	64.5	(6.0)	53.9	(10.6)	60.0	(▲4.5)	
経常利益	経常利益DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲ 48.0	▲ 32.4	▲ 18.5	▲ 8.0	▲ 11.1	▲ 5.1	▲ 22.7	▲ 24.0	▲ 21.7	▲ 20.7	▲ 19.0	▲ 13.5	▲ 17.0	(▲3.5)	▲ 9.0	(▲8.0)	▲ 15.8	(1.2)	製造業は前期から横ばい(-) 、非製造業は前期比6ポイント低下した。 先行きは、製造業で横ばい(+) 、非製造業で概ね横ばい(+)となる見通し。
		製造業	▲ 55.3	▲ 38.1	▲ 19.2	0.0	2.2	▲ 1.2	▲ 19.5	▲ 36.5	▲ 24.8	▲ 16.8	▲ 28.6	▲ 19.3	▲ 19.6	(▲0.3)	▲ 13.1	(▲6.5)	▲ 18.7	(0.9)	
		非製造業	▲ 41.9	▲ 27.6	▲ 18.0	▲ 13.5	▲ 19.7	▲ 7.4	▲ 24.8	▲ 15.4	▲ 18.8	▲ 23.7	▲ 11.4	▲ 9.0	▲ 15.0	(▲6.0)	▲ 6.0	(▲9.0)	▲ 13.6	(1.4)	
雇用	雇用判断DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲ 13.5	▲ 6.0	▲ 5.7	1.6	▲ 7.1	▲ 0.5	▲ 0.5	3.0	0.4	▲ 4.6	▲ 1.3	2.3	▲ 4.6	(▲6.9)	1.9	(▲6.5)	▲ 3.8	(0.8)	製造業は前期から横ばい(-) 、非製造業は同13ポイント低下した。 先行きは、製造業で概ね横ばい(-) 、非製造業で概ね横ばい(+)となる見通し。
		製造業	▲ 16.1	▲ 7.6	▲ 3.0	2.0	▲ 5.3	2.5	▲ 7.2	3.1	1.1	3.2	▲ 4.1	1.1	1.1	(0.0)	0.0	(1.1)	0.0	(▲1.1)	
		非製造業	▲ 11.1	▲ 4.8	▲ 7.7	1.4	▲ 8.3	▲ 2.2	4.1	3.0	0.0	▲ 10.8	0.8	3.4	▲ 9.1	(▲12.5)	3.4	(▲12.5)	▲ 6.7	(2.4)	
資金繰り	資金繰り判断DI (「楽になった」-「苦しくなった」)	全産業	▲ 15.5	▲ 9.8	▲ 4.5	▲ 6.1	▲ 3.7	▲ 0.4	▲ 4.8	▲ 3.0	▲ 7.1	▲ 6.9	▲ 7.7	▲ 4.2	▲ 8.5	(▲4.3)	▲ 3.8	(▲4.7)	▲ 7.7	(0.8)	製造業は前期から横ばい(-) 、非製造業は前期比7ポイント低下した。 先行きは、製造業で概ね横ばい(+) 、非製造業で横ばい(-)となる見通し。
		製造業	▲ 19.8	▲ 11.4	▲ 4.1	▲ 6.0	▲ 5.3	▲ 4.9	▲ 7.2	▲ 11.7	▲ 11.2	▲ 12.6	▲ 11.3	▲ 6.5	▲ 6.5	(0.0)	▲ 3.3	(▲3.2)	▲ 4.4	(2.1)	
		非製造業	▲ 12.1	▲ 8.4	▲ 4.7	▲ 6.3	▲ 2.8	2.3	▲ 3.2	2.9	▲ 4.2	▲ 2.5	▲ 4.8	▲ 2.5	▲ 9.9	(▲7.4)	▲ 4.1	(▲5.8)	▲ 10.1	(▲0.2)	
設備投資	設備投資 実施割合	全産業・実績 (6か月前計画)	54.7 (57.4)	60.3 (52.2)	57.9 (56.9)	55.7 (55.8)	59.5 (57.6)	57.1 (55.2)	58.1 (60.6)						(1.0)		(▲2.6)	59.9 (61.0)	(1.8)	当初計画(6か月前計画)と比べると、 製造業は4ポイント低下し、 非製造業は概ね横ばい(-)だった。 前期実績(22年10月~23年3月期)と 比べると、製造業は4ポイント低下し、 非製造業は5ポイント上昇した。 先行きは、製造業で概ね横ばい(+) 、非製造業で概ね横ばい(+)となる見通し。	
		製造業・実績 (6か月前計画)	58.1 (63.2)	66.3 (51.6)	62.8 (58.4)	57.1 (57.4)	62.9 (66.7)	61.0 (58.4)	57.0 (61.0)						(▲4.0)		(▲4.0)	58.1 (61.0)	(1.1)		
		非製造業・実績 (6か月前計画)	52.0 (52.2)	55.7 (52.6)	54.8 (55.7)	54.8 (54.8)	57.5 (51.6)	54.0 (52.5)	58.9 (60.3)							(4.9)		(▲1.4)	61.3 (60.3)		(2.4)

<調査期日> 2023年9月時点(回答受付:9月1日~25日)
<調査対象> 471社
<有効回答> 217社(製造業93社、非製造業124社)

※DIは前年同期比、ただし販売価格・仕入価格・資金繰りは前期比 ※設備投資の実績は2023年4~9月期、先行きは2023年10月~2024年3月期 ※赤字は前期比マイナス
※概況では、今期の前期比・次期の今期比等について、ポイント差が1.0未満のものを「横ばい」、1.0以上3.0未満のものを「概ね横ばい」と記載している
(参考として、ポイント差がプラスの場合は(+)、マイナスの場合は(-)、0.0の場合は(=)を、「横ばい」・「概ね横ばい」の右側に記載)